

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 3月26日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日	備考
1	4号機	所内用圧縮空気系工事用空気元弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該元弁を点検・修理。	GⅢ	3月20日	
2	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理補機冷却系冷却水ヘッダー圧力検出スイッチにおいて、動作不良(出口圧力低警報発生せず)が認められたため、原因調査・対策検討。	対象外	3月20日	2019.3.29 再審議にて グレード変更 GⅢ→対象外
3	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理補機冷却系熱交換器貝殻除去装置差圧指示計において、指示不良(通常0.0kPaのところ0.8kPaを指示)が認められたため、当該差圧指示計を点検・修理。	GⅢ	3月20日	
4	3・4号廃棄物処理設備	試料採取系固化系酸素濃度計(A)ラック内ポンプ(A)において、過負荷による自動停止が認められたため、当該ポンプを交換。	GⅢ	3月20日	